月刊 冷泉荘
福岡市都市景観賞 活動部門受賞
耐震補強完了
RENOVATION MUSEUM REIZENSOU
Re-Produced by 吉原住宅・スペースRデザイン

月刊冷泉荘 2021 3月号 vol.132

•column REIZENSOU
•3月、4月のイベント情報

TETRA+GRAPH

お問い合わせ先

〒812-0026
福岡市博多区上川端町9-35
リノベーションミュージアム冷泉荘
A12号 冷泉荘事務局
（11:00～19:00, 火曜定休）

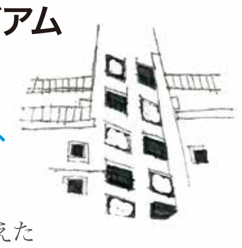
電話/FAX **092-985-4562**
mail ***yj@tenjinpark.com***
http://www.reizensou.com/

twitter
@reizensou
Facebook
www.facebook.com/reizensou/

冷泉荘 交通アクセス

地下鉄空港線中洲川端駅下車・5番出口から川端商店街をキャナルシティ方向へ。博多ら一めんを左折し、博多消防署冷泉出張所手前の小道を左折。
＊駐車場はございません。

リノベーションミュージアム冷泉荘とは・・・



ビルストック文化の学び合い、そして発信の場

博多区上川端町で築62年を迎えた昭和のレトロビル、リノベーションミュージアム冷泉荘。「福岡の古い建物を大切に活かす（ビルストック活用）」を基本理念に、「ひと」「まち」「文化」を大切に思う人たちが集まっています。2011年1月には耐震補強工事を行い、2012年、第25回福岡市都市景観賞 活動部門にて部門賞受賞。100年続く活動を目指して「持続的」で「環境型」の建物として文化発信を行なっています。

cover model

A43号　株式会社マサカノ

時流はどんどんDXへ。マサカノはどんどんアナログへ。今年は自然回帰の拠点づくりを始めます。進化からちょっと離れて、土に触れる暮らしを体感できる場所。「生きてる」を感じるって、ステキだと思うんだよなあ。

冷泉荘入居者紹介

5F
- A51 TETRA + GRAPH ［写真スタジオ］
- A53 nano Architects 信濃設計研究所
- B54 冷泉荘 冷泉復元部屋
- B55 donner le mot ［NPO法人 ドネルモ］

4F
- A41 田中勇気博多人形工房
- A42 FUKUOKA ART NINJA 芸術現場調整家
- A43 マサカノ ［企画・制作会社］
- B44 tripinsight ［外国人向け旅行会社］
- B45 donner le mot ［NPO法人 ドネルモ］

3F
- A31 atelier horn 日本画のアトリエと教室
- A32 gallery kominkan 港民館 ［ギャラリー港民館］
- A33 BAR オープン準備中
- B34 Laulea yoga & pilates studio ［ヨガ&ピラティス］
- B35 アトリエ オープン準備中

2F
- A21 Hibikino Denshi
- A22 ［韓国語教室］ ソニ sunny&more
- A23 食道よこちょう 屋台的空間で和食を楽しめるお店
- B24 shoe lab noppo ［注文靴・靴作り教室］
- B25 まちづくり屋さん ［地域政策企画・サポート］

1F
- A10 Hibikino Denshi
- A11 RILL BAGEL ［ベーグル専門店］
- A12 冷泉荘 リノベーションギャラリー ⓘ 冷泉荘事務局
- A13 ART STUDIO そらいろあたね
- B14,15 ★ 冷泉荘 2コ1多目的スペース
- B14-2 ★ 冷泉荘ギャラリー
- B15-2 ★ 冷泉荘 よりあい読書室

地下へ
- A101 YOU ARE HERE ユウアヒア ［コミュニティセンター］

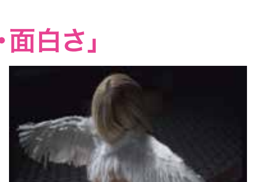
ご入居・レンタルスペースに関するお問い合わせ
冷泉荘事務局
092-985-4562
お気軽にお問い合わせください。

冷泉荘ギャラリー、2コ1多目的スペース、よりあい読書室は、利用内容に応じてサイズを変えられるレンタルスペース。
料金は1日4,000円～10,000円（税別）。
展示などで7日間のご利用には、お得な割引プランもございます。

サテライト冷泉荘　蝶和ビル（博多区店屋町4-8）
- 205 ARTAS GALLERY アートギャラリー
- 303 博多・町なかやきもん 柊陶房 陶芸教室
- 505 LEAD Graphics デザイン会社

駅前1丁目ビル［3階］（博多駅前1-7-9）
- 辻ノ堂_ラウンジ スタジオオフィス

高松志帆写真展「人間それぞれの美しさ・面白さ」



福岡県出身。九州産業大学ビジュアルデザイン学科イラストレーションデザイン専攻。大学2年生まではイラストを描いていましたが、カメラを買い写真を撮り始めました。写真を始めてまだ3年ですが探り探り写真を撮っています。人間にある人それぞれの美しさを表現してます。

日時：開催中～**3月2日**（火） 10:00～19:00
場所：A32号 ギャラリー港民館
［作家instagram］@s_photo0203
【詳細】www.facebook.com/gallerykominkan/

NOTPANTS SOLO EXHIBITION「箱入りチェリー展」

日時：**3月8日**（月）～**3月14日**（日）
10:00～19:00
（最終日は17:00まで）
場所：B棟1階 冷泉荘ギャラリー
【詳細】［twitter］@Notpants2
［instagram］@notpants_23

chichichi. 作品展「 inu. 」

「いぬ」を概念から愛すイヌクリエイター。家族としての犬から介助犬まで、全ての犬の優しさや可愛らしさ、寄り添うぬくもりを描く。犬と暮らした経験のある方は是非、おうちの子と重ねてご覧ください。

日時：**3月8日**（月）～**3月14日**（日）
10:00～19:00（最終日は17:00まで）
場所：B棟1階 冷泉荘ギャラリー
［作家instagram］@atelier_inu0226

冷泉詩話会

「現代詩の勉強会」であり、作品の「実作指導」の場であり、かつ「語り合い」の場です。
日時：**3月14日**（日）14時～17時
場所：B54号 冷泉復元部屋
参加費：実作指導2,500円／実作指導なし2,000円
【申込方法】講師・渡辺玄英 zz79@goo.jp

九州産業大学写真部 春展「階段」

日時：**3月17日**（水）
～**3月21日**（日）
10:00～19:00
場所：B棟1階 冷泉荘ギャラリー
［twitter］@photoclub93

fuwafuwa

様々な素材を活かした作家4人が作るハンドメイドアクセサリーの展示販売。ふわふわと春の陽気のように気分が明るくなるアクセサリーをイメージして作りました。美味しい飲み物と、スイーツ、パンなども販売しております。

日時：**4月16日**（金）～**18日**（日）
10:00～19:00（初日12時～、最終日18時まで）
場所：B棟1階　冷泉荘ギャラリー　［入場料無料］

好きなことするヒト達

物販の他、投げ銭ありありの実演あり！ペイント、ドローイング、張り子の実演などなど☆好きなことするヒト達が、好きなことする2日間。画面越しでは感じられない【リアル】を、どうぞ現場で感じてください。

日時：**4月17日**（土）～**4月18日**（日）
11:00～18:00（16日は搬入日、居る人は居るよ！）
場所：B棟1階　冷泉荘ギャラリー
料金：入場無料！実演への投げ銭大歓迎！

＊冷泉荘では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係機関から情報の収集に努めるとともに、内閣官房が作成するガイドライン、福岡県作成の催物（イベント等）の開催における感染防止対策などを参考に対策をとっています。ご来場のお客様は、マスク着用や手指消毒等、感染防止対策のご協力をお願いいたします。
■新型コロナウイルス感染症対策（内閣官房） https://corona.go.jp
■感染症対策（福岡県） https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-cooperation.html

column REIZENSOU 3月

ドネルモ伝 42
Emotional Landscapes 3篇（全3回予定）

（承前）非常事態に戦慄の美を見出すビョーク的な感性を、宮崎駿は『崖の上のポニョ』において、5歳の宗助に求めた。映画前半では、巨大な津波が描かれる。だがその実態は、ポニョとその妹（水魚）たちだ。それらは、まず宗助の父の船に襲いかかり、次いで町を飲み込み、崖の上を目指して疾駆する宗助の母の車を捉えんばかりの勢いだ。

この大津波は、人間（宗助）を好いた自然（ポニョ）からの求愛である。そのことを宮崎駿は、「宗助、好きー！」と嬉々として駆けてくるポニョのイメージに託した。波の上のポニョの表情は希望に満ち溢れ、その瞳は大好きな宗助を見つめている。そしていよいよ崖の上に津波が迫ると、その波の前線に、果たして宗助はポニョを見出すのだった。

「再会」した2人の無邪気な抱擁。人間を死へ追いやる圧倒的な自然の脅威が、ここでは可愛らしい求愛の成就として祝福されている。宮崎駿の描く宥和の物語は、自然と人間のフェアネスを紡いできた神話の系譜に位置づくものだ。それはまた、西欧に比べて、はるかに自然に親和性を見出してきた日本ならではの物語でもあっただろう。

ポニョが公開された数年後に3.11の震災が起きた。それから10年が経とうとしている。東北の沿岸部では、巨大な防潮堤の内側で、人々が暮らしを立て直してきた。異常気象による自然災害も頻発しており、コロナは都市環境そのものを脅かしている。そんな世界で、ビョークや宗助が出会えたEmotional Landscapesは、いかにして息づくのだろう。そんなことを考えている。（終）

【今月の担当】
山内泰（ドネルモ代表理事）

冷泉荘プロデュース スペースRデザインの レトロビルこばなし

「テラスビル」（博多駅前4丁目）募集情報公開 ー“ニュー”スタンダード、定番を見つめ直すことで見えてくるものー

JR博多駅から徒歩9分。博多コネクティッドをはじめさまざまな再開発が計画され、高層マンションやオフィスビルの建設が進む商業地域に位置する3階建てテナントビルにて、新しいプロジェクトが始まります。

「古い建物は解体し、新しい高層建築物へ建替える」という、現在では当たり前になっている“スクラップアンドビルド”の流れの中で、1972年（昭和47年）の建築以来、この地に在り続ける建物。オーナーさんは、先代から受け継ぐこの場所を事業の聖地として大切に想い、「入居者さんが夢を描くことができ、誇れる場所でありたい。そして、小さくても街や人に彩りや潤いを与えることができるビルを目指したい。」と願われています。地域を照らし、明日を照らし、未来を照らす。ここがそんな存在になればというオーナーさんの想いから、2021年2月、これまで名前がなかった建物に「テラスビル」という名前が付きました。

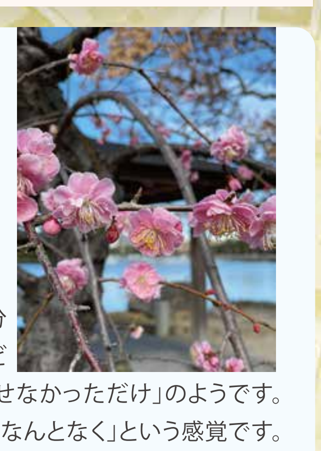
現在、2、3階のワンフロアだった空間を2区画へ、また共用部は水周りを新設、暖色を基調としたほんのり優しい空間へとリノベーション工事中です（3月初旬完成予定）。オフィスや、本屋、花屋等の物販店舗、ギャラリー等、ご興味ある方はお気軽にお問合せください。

「テラスビル301号」
https://www.space-r.net/rent/terracebldg/301

スペースRデザイン　新野
未来のビンテージビルを創る。 space R design

SUKOYAKA ～ OHANA たちへ　ラウレア発 69号

心の平安がくるまで、笑っていよう。



（オーム　シャンティ　シャンティ　シャンティ）
ヨガのクラスの最後はOm Shanti Shanti Shantihi…
シャンティはマントラです。シャンティを3回唱えます。1回目のシャンティは、自分自身に向けて。2回目のシャンティは、周りの人たちや今いる空間に向けて。3回目のシャンティは、世界や地球、大自然、宇宙に向けて。私は4回目に、ピースも入れます。

これはマントラとも言うんだけど、私たちの「右脳」に作用するそうです。右脳は、直感、感知、潜在意識、シンボルやイメージ、想像・創造性を高めます。心を込めて、両手を合わせこのマントラを唱えるとヨガで身体を動かして、気が巡り気分がスッキリします。

潜在意識って以前に経験として蓄えられた記憶が、脳の奥深くに蓄積されているんですよね。この場所に来るたびになぜか同じ思いで心が締め付けられるとか、この香りを嗅ぐと不思議と気分が乗ってくるとか。人それぞれだと思うけど「忘れていた」のではなく「普段は、思い出せなかっただけ」のようです。ある一瞬の思いが、顔を出すとき、それが「なんとなく」という感覚です。何かを選択するときも、誰かに聞いてみたとしても、答えは自分が持っている。それが直感力というものなのかな？

だったら、自分の直感を信じて進んでみよう。いつも誰かに頼られて、アドバイスしたとしても、きっとどんな正しい答えも当人以外は部外者。だから、自分をもっとみていこう、そうしている内に心の声が聞こえそうだけど・・・。まだ暴れてますね～笑

ぱ～～～っと、気分の晴れる気持ちいい場所に行けるまで、もう少しお家でマントラでっも歌ってクリアな心を育てましょう。

hitoyo
（ラウレア・ヨガ＆ピラティス スタジオ代表）

サンダーレンズ Thunder Lens*

映画アキラを彷彿とさせる赤が印象的な大型スクーターにエンジンがかかりライトが灯りました。冷泉荘管理人の仕事を終えて帰宅するサンダーさんです。1年を通じてバイクで通勤するサンダーさんに冬の寒さ対策について伺ったところ、全身ワークマンを愛用してるとのこと。バイクに合わせた赤のジャケットとセットのダウンパンツがとても軽くて暖かいそうです。撮影の後はヘルメットを装着して静かに夜の街に消えていきました。

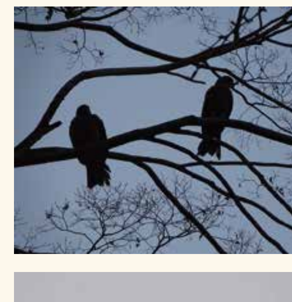
photo＆text／雨宮康子

酒民党員でもある、まちづくり屋さんに聞く！ まち in 酒話

火星でお酒を

桜を待つ季節になりました。今回は火星の話を。NASA（米航空宇宙局）の火星探査機「パーシビアランス」が火星に着陸しました。名前の意味は「忍耐」です。火星の生命の痕跡を調べる事が目的です。20年以上前に本格調査をした火星探査機マーズ・パスファインダーは重量10キロほどでしたが、この愛称パーシィは重量約1トンとスケールが違います。なんと1.8キロのヘリコプターが相棒で、このヘリが飛行すれば地球以外で最初に飛んだヘリになります。火星は運河に見える地形があり知的生命体の存在を信じられていました。タコっぽい火星人が攻めてくるH.Gウエールズの『宇宙戦争』は有名ですね。火星小説では川又千秋氏の『火星人先史』がお勧めです。太陽系物の大御所バロウズの『火星のプリンセス』（映画版ジョンカーター）も当時の地球人の憧れを表した名作です。火星には宮本正太郎博士と佐伯恒夫氏の日本人の名前のクレーターがあります。渡辺教具の火星儀を眺める時間は最高です。3月の半ばにプレヤデス星団と火星が接近します。夕方に西の低い空なので街中では見えにくいですが、郊外にお出かけの際は是非。ちなみにプレヤデス星団の和名はスバルと言います。遠い火星にいつか人類が降り立つ日を想像しながら春の一杯を楽しんではいかがでしょうか。

アトリエ穂音　日本画家の徒然日記



弥生／筆の花（つくし）

春もいよいよ間近になりました。今年は、庭の蕗のつぼみ（ふきのとう）も芽吹くのが遅く量も少なく、檸檬の木も橙の木も昨年に比べると実があまり成らずに、どうやら裏年だったようです。昨年は花をつけている頃に台風が来たので、その時に花がだいぶ落ちてしまったのだろうと思われます。今年は花の咲く時期に台風が来ないと良いですが。

庭のふきのとうは、さっと湯がいて刻んで胡麻油で炒めて味噌と赤酒を入れて、蕗味噌に仕立てて保存します。今年も昨年よりは少ないですが季節を楽しめる分には作れました。あとは今ならば、ふきのとうの天ぷらも出来ます。そして、もう少し経って5月になると蕗が生長した頃には、茎で、きゃらぶき、翡翠煮、葉っぱで佃煮と楽しめます。庭には、ドクダミやヨモギも生えているので、薬草としてお風呂に入れたり、日本酒や焼酎に漬けたり、食べたりと、沢山の楽しみが出来ます。

初夏になれば木苺、ブルーベリー、枇杷と、庭は宝の山になります。アケビも植えていたのですが、毎年シルバー人材センターに庭の選定を、安価なので頼んでいるのですが、何故だか断りもなしに勝手に抜かれてしまっていました。毎年なにかしら、自分で植えていたモッコウバラ、桜苗木、サクランボの苗木と、その年に植えた小さな苗木が、剪定の終わった翌朝に見ると無くなっていて（抜かれてしまっていて）何度かがっくりとしました。

小さい苗から植えるので、おそらく植えているところが雑草で覆われていて気付かずに一緒に切ってしまった結果か、気付かずに踏んで折ってしまった結果、抜いてしまったのだろうかと思いつつ、ずっと謎でもありました。それとも植えているのが何か分からずに引っこ抜いているのか。いままで文句を言ったこともなかったのですが、何年も続くと、さすがに今年からはもうシルバー人材センターへの剪定は頼まないことに決めました。（もっと早くに気付いたら良かったと言う話しです笑）

土筆（つくし）も、今はスーパーでも季節物として売られていますが、ふきのとうと同じくあのほろ苦さは大人になってから美味しさがわかる、味覚だなと思います。

アトリエ穂音／日本画家 **比佐水音**（ヒサミヲ）